

オーストリア・ウィーンの世界遺産・ペン水彩画

作成者: 岩崎君男 / Mr. Kimio Iwazaki
Date: January 2014
Numazu-City
Shizuoka-pref. JAPAN
URL: <http://www.iwazaki-kimio.com>

オーストリア共和国



面積: 414.89km²、人口: 1,757,357(2013)



シェーンブルン宮殿

基本情報の出所: ウィキペディア(Wikipedia)

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B7%E3%82%A7%E3%83%BC%E3%83%B3%E3%83%96%E3%83%AB%E3%83%B3%E5%AE%AE%E6%AE%BF>

都心から南南西方面に離れた場所には、かつてウィーン会議の舞台となったことで有名な世界遺産のシェーンブルン宮殿がある。これは、レオポルト1世が狩猟用の別荘として建てたものを、マリア・テレジアが離宮として完成させたものである。

オーストリア・ウィーン 世界遺産の見所:
シェーンブルン宮殿

・シェーンブルン宮殿は、ウィーン市中心部シュテファン大聖堂から西に直線で約5kmの位置にある。市内からは地下鉄U4号線に乗りシェーンブルン駅下車。庭園は東西約1.2km、南北約1kmの規模で、1779年頃から公開されている。建物は、あらゆる部屋を合計すると1,441室あり、両翼の端から端まで180mあり、正面右側翼には宮廷劇場がある。また、広いフランス式庭園を挟んで宮殿に向かい合う丘の上にはグロリエッテという対プロイセン戦の勝利と戦没者の慰霊の為に立てたギリシャ建築の記念碑(未完成)があり、ここからは周囲が一望できる。オーストリアで一番重要な観光資源で、年間入場数150万人。更に公園と動物園や行事での集客数520万人を合計すると年間には670万人が訪れる。外壁は金を塗ろうとしたところ、マリア・テレジアが財政の状況を考慮し、黄金に近い黄色にした、これをテレジア・イエローと云うが、彼女が好んでいた色というわけではない。



シェーンブルン宮殿正面を描いています。



シェーンブルン宮殿の裏側の庭園を描いています。